

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

激変する環境のなか、JAグループは国民に対して安全・安心な農畜産物を提供し続ける大きな責務がある。私たちはその責務を自覚するとともに、持続可能な農業基盤の確立や暮らしやすい地域社会の実現のため、JA自己改革に取り組んでいく。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標
◎環境 ○社会 ◎経済	地産地消の推進	JAが取り扱う農畜産物販売高 1,500億円以上
○環境 ◎社会 ◎経済	女性の運営参画	JA正組合員に占める女性の割合 25%以上
◎環境 ◎社会 ○経済	地産地消や環境保全、食農教育等に関するJA活動への理解促進	JAグループ熊本が制作しているTVの視聴率 8%以上

<パートナーシップ>

・本会が実施する事業について、会員はもとより行政等とも連携しながら執行していく。また、県民や消費者に対し、アンケートや広告媒体等を通じ、農業やJA活動に対する理解促進を図っていく。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

○登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

○登録番号: 号

<SDGsに関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			

- ・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。
- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。